



未来への一步

~Let's create the future together~

第066号

発行：兵庫県立播磨特別支援学校

はりゴン

〒679-4002 たつの市揖西町中垣内乙135番地1
TEL (0791) 66-0091 URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~harima-sn/>
FAX (0791) 66-0092 E-mail harima-sn@hyogo-c.ed.jp

いちご一会とちぎ大会

<第22回全国障害者スポーツ大会>



夢を感動へ。感動を未来へ。

10月29日(土)~31日(月)まで、栃木県で行われた第22回全国障害者スポーツ大会に、本校から2名(陸上競技・ボウリング)が出場しました。視覚、聴覚、肢体、知的障害と様々なハンディキャップを抱えた選手が、心をついに総勢123名が兵庫県選手団として派遣されました。競技によって会場やホテルが異なるため、栃木県入りして以降は、各競技ごとの行動となりました。ボウリング6位、陸上競技100m6位、走幅跳2位入賞といった結果でした。長距離の移動と慣れない環境で不安や緊張もあったと思いますが、持てる力を十分に発揮して頑張っていたように思います。

今回の大会に際しまして、たくさんの先生方、学年の友達や後輩から応援をしていただきました。本当にありがとうございました。



寄宿舎のハロウィン行事

10月26日(水)にハロウィン行事の一環として、教育棟を使った季節外れの肝だめしを行いました。

今年度は、日々忙しい舎生を労おうと職員主催で行い、舎生は仮装をして2~3人が1組となって、順次スタートしました。悲鳴をあげたり、冷静に解説しながら回る舎生もいて、それぞれが違った楽しみ方をしてくれたと思います。いろいろな反応があり、生徒も職員も楽しめた肝だめしになりました。



性教育講演会3年生

10月31日(月)に、みさ助産院の助産師、前田美佐代先生を講師にお招きし、3年生を対象に性教育講演会を実施しました。「思春期支援教室~知らないと怖い対人関係のエチケット~」というテーマで、対人関係においてお互いに居心地のよい距離感について、お話をしてくださいました。

生徒たちは、信号色のカードを手を持ち、公共の場にいることを想定しての質問に対して、自分の考えを表現しました。また、ペアになって色分けベルトを身に付けて、距離を感じたり、心の状態を学びました。

3年生という卒業を控えた大切な時期に、社会へ出てからの人間関係を築くためのルールやマナーを学ぶことで、異性を尊重したり、自他のパーソナルスペースを理解することができました。

青空市場<県立特別支援学校高等部作品販売会>

発行日：R4.11.30

11月3日(木)秋晴れの下、神戸市北区しあわせの村において青空市場が開催され、本校からは希望者7名が参加しました。当日は、汗ばむほどの陽気となりましたが、参加した生徒は事前学習で学んだことをいかし、自ら考えて積極的に行動し、商品説明をしたり質問に答えたりと、開店の10時から閉店の14時まで、ひっきりなしに来店されるお客様に笑顔で対応することができました。お客様の中には卒業生や、「播磨の商品を楽しみにしていた」という方もいらっしゃいました。また、休憩時間には他校の販売の様子を見学し、並べられた製品や呼び込みの元気の良さに刺激を受けました。今回の経験を今後の学校生活や実習などにいかしてもらいたいと思います。有意義な秋の一日でした。



福祉体験

10月26日(水)と11月2日(水)に、職業実習「喫茶福祉サービス」の授業で、アイマスク体験をしました。たつの市社会福祉協議会とひめじ地域支援リハビリ訪問看護ステーションの理学療法士の方を講師としてお迎えし、視覚に障害がある方との適切な関わり方やコミュニケーション方法について、体験を通して学習しました。アイマスクをつけての教室移動では、目が見えないことへの不安や恐怖を感じた生徒が多かったですが、介助する側が安心できるような言葉かけをしながら、ゆっくりと誘導することでその不安や恐怖がなくなることを体験しました。ゴールボール競技では、視覚に障害がある方とも一緒に楽しめるスポーツがあることを知りました。

「見る」こと以外からも伝わるということがたくさんあることや、適切なサポートにより不便さや困り感が軽減されることなど、色々なことに気付く貴重な体験となりました。



揖西東小学校との交流

11月9日(水)に、揖西東小学校との交流がありました。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりに実施されました。4年生の児童に来校してもらい、就業技術科の「製作実習」で各コースが製作しているものを作ってもらいました。本校の生徒たちが教える側になり、小学生にわかりやすく説明したり、優しくアドバイスをしたりしていました。初めのうちは、生徒たちも緊張していましたが、この交流のために各コースのメンバーで役割を決めたり、教え方を練習したりしていた成果を発揮することができました。

最後に小学生たちから「難しかったけど、楽しかったです!」と笑顔で感想を言ってもらいました。生徒たちにとっては貴重な体験となりました。

